

第140回(令和3年2月度)ウォーキング同好会の報告

梅の開花シーズンに毎年実施している「室積海岸と冠山総合公園コース」のウォーキングを快晴で春の訪れを感じる2月20日(土)に実施。例年開催されている梅まつりはコロナの影響で今回は中止。昨年より来園者数は少ないが、梅園内では七分咲きの梅の開花を楽しんでいました。当日は冠山総合公園事務所前に集合し、日本の名松百選に選ばれている室積海岸方面に向けて出発。海岸の砂浜や松林をゆっくりと歩いた後、冠山総合公園に戻り、菅原道真公ゆかりの冠天満宮の境内に到着。その後梅園内の紅梅や白梅の開花状況や香りを感じながらの散策を実施しました。※2/20時点の梅の開花情報：七分咲

- 10時00分：冠山総合公園の事務所前に集合。室積海岸方面に向けて出発。
- 10時40分：砂浜を約15分程度歩いた後、188号線沿いの旧道を引き返す。
- 11時15分：冠山総合公園事務所に到着。休憩後、冠天満宮に向けて出発。
：冠天満宮境内を經由し、梅園内を散策。(梅園の入園料はなし)
- 11時45分：梅園内の東屋に到着。ここで昼食。
- 12時15分：昼食後、梅園出入口で解散。

(本日の万歩計：11,200歩、参加者：13名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



冠山総合公園の梅園



しだれ梅



冠山総合公園の事務所



室積海岸の松林



参加者の皆様



名松百選：石碑



参加者の皆様



梅園



松の戸籍版



ウォーキング中



ウォーキング中



冠天満宮



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中

- 冠山総合公園：県内最大の梅園で、瀬戸内海が見渡せる丘には100品種、約2000本の紅梅、白梅が春の香りを漂わせる
- 室積海岸：瀬戸内海国立公園に位置し、約5kmにわたって弧を描く白砂青松の海岸
- 冠天満宮：菅原道真が大宰府に左遷された旅路で立ち寄り住民からのもてなしに対するしるしとして置いて旅立たれた冠を祀る

★山口県ではコロナ新規発症件数が2月19日にZEROを実現(102日振り)



参加の女性陣

次回(第141回)のウォーキングは、令和3年3月20日(土)に実施予定です